

令和6年度 教育計画 今治市立九和小学校						学校番号 76
校長名	木村 勇二	学級数	9 (3)	児童生徒数	74	教職員数

グランドデザイン

玉川中学校区の教育目標

ふるさと玉川を愛し、心豊かにたくましく生きる児童・生徒の育成

校訓  
なかよく がんばれ

心豊かにたくましく生きる九和っ子の育成

めざす児童像

＜みがく子＞

思いや考えを表現し  
深め合う児童

- 1 一人一人の状況に応じた指導・支援
- 2 ペアやグループの話し合い
- 3 体験的・問題解決的な学習の充実

＜つなぐ子＞

自他を大切にする  
思いやりのある児童

- 1 道徳科を核とした道徳教育の充実
- 2 異学年集団での活動の充実
- 3 人権・同和教育の推進

＜はげむ子＞

目標に向かって  
粘り強く取り組む児童

- 1 粘り強く取り組む意志と自律性の育成
- 2 健康的な生活習慣の確立
- 3 運動意欲の高揚と体力つくりの推進

自分の思いや考えを表現し、深め合う教育の実践

ふるさとを愛する心を育む、豊かな自然を学習素材とした教育の実践

(鈍川の清流・森林資源・竹林・野鳥・万葉の森等の活用)

安全・安心で楽しく学び合う場  
地域と共に歩む学校

豊かな体験  
交流の場

学校支援ボランティア等  
地域人材との連携

温かい  
安らぎの場

共に生きる  
地域

健康な生活を支える  
家庭

重点目標と具現策	<p>1 「みがく子」を育てる教育の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 一人一人の状況に応じた指導・支援を充実し、基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得を図り、非認知能力を育てる。</li> <li>(2) 主体的・対話的な深い学びとなる学習指導の工夫改善に努め、考えを表現する力、知識や技能を活用する力を育てる。</li> </ol> <p>2 「つなぐ子」を育てる教育の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 特別の教科道徳を核として、全ての教育活動において道徳教育を推進し、自己肯定感や自己有用感をバランスよく高める場や機会の設定と豊かな人間性の育成に努める。</li> <li>(2) 異学年集団での活動、人権・同和教育や特別支援教育、福祉教育の推進を図り、豊かな感性を育み、他を尊重する態度を育て、社会性を高める。</li> </ol> <p>3 「はげむ子」を育てる教育の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 全ての教育活動において、自己の果たすべきことを認識させ、達成状況を適切に称揚することにより、粘り強く取り組む意志と自律性を育てる。</li> <li>(2) 家庭と連携して心身の健康づくりを推進し、運動への関心や自ら運動する意欲を高め、健康的な生活習慣を形成する。</li> </ol>
学校運営上の留意点	<p>1 人的管理</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 職員の資質・能力の向上、厳正な服務に努めるとともに、業務改善を推進する。</li> <li>(2) 危機管理能力を高め、児童の安全や健康管理に努める。</li> <li>(3) 職員の心身の健康に配慮し、明るく活力のある職場づくりに努める。</li> </ol> <p>2 物的管理</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) P T A・地域人材の支援を得て、校庭や周辺の環境整備に努める。</li> <li>(2) 施設・設備の整備、備品等の補充・活用・更新に努める。</li> <li>(3) 安全点検や巡視により、潜在的危険個所の早期発見と除去に努める。</li> </ol> <p>3 事務的管理</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 校務分掌を明確化し、責任ある事務処理と協力体制を確立する。</li> <li>(2) 公文書・諸帳簿の適切な整備・保管、厳正な経理事務を徹底する。</li> <li>(3) 情報機器を有効に活用するとともに、情報管理を徹底する。</li> </ol> <p>4 危機管理</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 危機管理マニュアルの理解と浸透を図る。</li> <li>(2) 日常の安全確保と危機を未然に防止するリスク・マネージメントを徹底する。</li> <li>(3) 緊急時の安全確保や再発防止などのクライシス・マネージメントを徹底する。</li> </ol>
本校教育の特色と展開	<p>1 地域のよさを見つめ、守り育てる「ふるさと学習」の推進</p> <p>豊かな自然、地域の人材を生かした体験活動の充実を図り、ふるさと玉川を愛する心を育成する。</p> <p>2 「仲間とともに高め合う集団づくり」の推進と情操教育の充実</p> <p>異学年集団（なかよし班）での活動を充実させ、他を思い合う心情の育成を図る。</p> <p>3 全教職員が一丸となって取り組む児童理解と支援</p> <p>I C T機器の効果的活用等により、一人一人の教育的ニーズに応じた支援と指導の充実と業務の効率化を図る。</p>